

平成25年度 小水力発電事業化の検討について

1. 平成24年度の活動

- 本市の地理的特性や水資源を活かし、また、地域のエネルギーの多様化による安定的なエネルギー確保を考え、平成24年8月に小水力発電事業化検討チームを立ち上げた
- 候補地の発掘を行い、簡易流量調査及び専門家による助言を踏まえ、小水力発電事業化の候補地として**荻窪用水及び坊所川(小水力発電所遺構)**を選定した。



荻窪用水桜田隧道付近



小水力発電所遺構

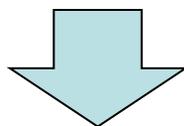
2. 平成25年度の活動予定

関係者を交えた検討体制の確立

- ◆ 水利権者等関係者の検討チームへの参画

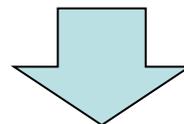
候補地の詳細調査

- ◆ 落差、流量の専門家調査
- ◆ 発電機設置場所の検討
- ◆ 河川法等の法規制の調査、調整



事業採算性の詳細分析

- ◆ 発電施設建設費の見積もり
- ◆ 事業採算性の分析



小水力発電事業化計画の策定

3. 検討チームの編成について

小水力発電事業化検討チーム 構成委員

役職	氏名	所属
コーディネーター	志澤 昌彦	株式会社ニッショー 代表取締役
コーディネーター	鈴木 大介	株式会社小田原衛生工業 代表取締役
委員	片山 幸男	酒匂川水系保全協議会副会長（酒匂川水系農業用取水組合長）
委員	木原 康晴	神奈川県 企業庁 企業局 利水電気部 発電課 経営計画グループ 主査
委員	西山 敏樹	慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 特任准教授
オブザーバー	岩永 修	小田原市 経済部 農政課 農地整備係長
オブザーバー	押田 健一	小田原市 建設部 道水路整備課 河川係長

平成25年度は、上記構成委員に加え、水利権関係者（荻窪用水水利組合、東京電力）や地元関係者（荻窪自治会、水之尾自治会、地権者）に参加をいただけるように現在調整中。

4. 流量調査の実施

1. 目的

坊所川の流量調査を行い、小水力発電事業化検討における基礎資料を得る。

2. 内容

(1) 実施場所

坊所川の小水力発電所遺構の旧取水地点、及び坊所川支流の実窪沢の2か所で調査を行う。

(2) 実施期間

平成25年7月～平成26年2月(8か月間)

(3) 流量調査方法

河川の断面積及び流速を計測することで、流量の観測を行う(月1回実施)。

また、水位計を設置することで、水位から流量の推計を行う(実施期間を通じて実施)。

5. 小水力発電事業化計画の策定に向けて

- 水利権者、地権者、地元関係者等との調整
- 発電規模を検討するために、水利関係者からのヒアリングや流量調査を行うことにより流量を把握
- 取水口、導水路管のルート、発電機設置場所等を検討
- 発電機設置場所を踏まえて、測量を行い、落差を把握
- 河川法等の法規制の調査及び調整
- 発電施設の建設費を積算し、事業採算性の分析を行い、事業化計画を策定